

## 簡易水道事業会計

### 〈成果と課題〉

現在の木祖村簡易水道は、昭和50年代前半～後半に施設整備、水道管を布設したものが多くあり、老朽化が著しく進んでいる。

令和6年度においては、簡易水道等施設整備費（簡易水道再編推進事業）の補助金を活用した施設整備計画の13年度目となり、簡易水道中央監視外部接続工事を実施し、村内水道施設の水位や流量等を役場で一局集中監視ができるようになった。また、吉田地区配水管布設替工事も実施した。

また、令和2年度より公営企業会計の法適用が開始されたことにより、今後課題となる給水人口の減少に伴う使用水量の減少、老朽化施設の更新需要等の動向が的確に把握することが可能になるため、より綿密なアセットマネジメント（資産管理）により施設更新・料金管理を実施していく。

### （1）収支の状況

#### ① 収益的収支の状況（3条決算）

収益的収入

（税込み/単位：円）

	R5	R6	前年度比	
			増減	比率
営業収益	30,485,645	57,577,881	27,092,236	188.9%
給水収益	30,445,097	57,555,081	27,109,984	189.0%
その他営業収益	40,548	22,800	△ 17,748	56.2%
営業外収益	119,544,460	93,004,635	△ 26,539,825	77.8%
国庫補助金	0	0	0	-
他会計補助金	66,114,000	63,285,000	△ 2,829,000	95.7%
長期前受金戻入	26,853,551	26,814,741	△ 38,810	99.9%
消費税及び地方消費税還付金	26,498,441	2,862,034	△ 23,636,407	10.8%
雑収益	78,468	42,860	△ 35,608	54.6%
簡易水道事業収益合計	150,030,105	150,582,516	552,411	100.4%

収益的支出

（税込み/単位：円）

	R5	R6	前年度比	
			増減	比率
営業費用	98,208,478	98,090,173	△ 118,305	99.9%
原水及び浄水費	16,285,953	22,173,965	5,888,012	136.2%
配水及び給水費	14,445,449	16,065,542	1,620,093	111.2%
総係費	21,532,789	14,520,460	△ 7,012,329	67.4%
減価償却費	45,944,287	45,330,206	△ 614,081	98.7%
営業外費用	6,700,527	9,643,353	2,942,826	143.9%
企業債利息	6,700,527	9,643,353	2,942,826	143.9%
簡易水道事業費用合計	104,909,005	107,733,526	2,824,521	102.7%

○収益的収支について

本年度の簡易水道事業収益は 150,582,516 円（前年度比 100.4%）であり、内訳として水道使用料 57,577,881 円、手数料 22,800 円、一般会計補助金 63,285,000 円、長期前受金戻入 26,814,741 円、消費税及び地方消費税 2,862,034 円、雑収益 42,860 円となった。簡易水道事業費用は 107,733,526 円（前年度比 102.7%）であり、内訳として原水及び浄水費 122,173,965 円、配水及び給水費 16,065,242 円、総係費 14,520,460 円、減価償却費 45,330,206 円、支払利息 9,643,353 円となった。

② 資本的収支の状況（4 条決算）

資本的収入

（税込み/単位：円）

	R5	R6	前年度比	
			増減	比率
企業債	292,900,000	85,900,000	△ 207,000,000	29.3%
国庫補助金	101,332,000	66,187,000	△ 35,145,000	65.3%
負担金等	0		0	-
資本的収入合計	394,232,000	152,087,000	△ 242,145,000	38.6%

資本的支出

（税込み/単位：円）

	R5	R6	前年度比	
			増減	比率
建設改良費	410,339,600	136,844,741	△ 273,494,859	33.3%
固定資産購入費	2,888,325	2,428,800	△ 459,525	84.1%
企業債償還金	36,712,746	36,848,404	135,658	100.4%
資本的支出合計	449,940,671	176,121,945	△ 273,818,726	39.1%

○資本的収支について

本年度の資本的収入は 152,087,000 円（前年度比 38.6%）であり、内訳として企業債 85,900,000 円、国庫補助金 66,187,000 円となった。

資本的支出は 176,121,945 円（前年度比 39.1%）であり、内訳として建設改良費 136,844,741 円、固定資産購入費 2,428,800 円、企業債償還金 36,848,404 円となった。

昨年度に比べて大幅に減額となった要因としては、令和 5 年度に藪原浄水場の建設工事（最終年）が完了となり、建設改良費及びそれに伴う企業債、国庫補助金分が減になったことによる。

本年度の建設改良工事は、生活基盤近代化事業の基幹改良として、簡易水道中央監視外部接続工事、吉田地区配水管布設替工事を実施した。内容として、主に簡易水道事業中央監視外部接続工事では、役場での一局集中による監視を行うため、監視装置を整備した（クラウド通信端末設置及び更新等）。また、吉田地区配水管布設替工事では、松原地区、向吉田地区の老朽化の著しい非耐震管の更新を行った。（配水管 HPPE φ 75, L=101.2m HPPE φ 50, L=173.9）

(2) 事業の実績

①簡易水道の状況及び実績

区 分	藪原	吉田	菅	小木曾	しらかば 平	合計
計画給水人口 (人)	-	-	-	-	-	2,700
現在給水人口 (人)	1,190	74	275	955	(6)	2,494
給水戸数 (戸)	551	39	161	502	(78)	1,253
水源の種類	表流水・伏流水	湧水	湧水	伏流水	湧水	-
一日平均配水量 (m3)	552	201	410	697	53	1,913
一日最大配水量 (m3)	744	318	613	1,85	223	-
年間配水量 (m3)	159,670	73,393	149,623	254,470	19,436	656,592
有収水量 (m3)	119,168	11,506	43,095	123,358	-	297,127
有収率 令和6年度	93.1%	15.7%	28.8%	45.9%	-	-
有収率 令和5年度	87.5%	11.7%	22.4%	43.1%	-	-

※給水戸数には事業所等も含む

- ・給水原価 (水道水 1 m<sup>3</sup>当たりの製造単価)  
= (収益的収支総費用+資本的収支地方債償還金) ÷ 有収水量 = 388.39 円 (前年 558.35 円)
- ・供給単価 (水道水 1 m<sup>3</sup>当たりの販売単価)  
= 料金収入 ÷ 有収水量 = 135.12 円 (前年度 120.03 円)
- ・資本費  
= (支払利息+減価償却費) ÷ 有収水量 = 141.9 円 (前年度 207.55 円)

② 使用料関係

- ・水道使用料

基本料金 (~10 m <sup>3</sup> )		超過料金 (1 m <sup>3</sup> につき)	
φ 13mm	1,870 円	11m <sup>3</sup> ~20m <sup>3</sup>	143 円
φ 20mm	2,024 円	21m <sup>3</sup> ~40m <sup>3</sup>	165 円
φ 25mm	2,112 円	41m <sup>3</sup> ~60m <sup>3</sup>	187 円
φ 30mm	2,222 円	61m <sup>3</sup> ~	209 円
φ 40mm	2,299 円		
φ 50mm	3,355 円		
φ 75mm	4,785 円		

・納付方法

使用料の徴収は現金納付と口座振替納付の2種類で対応している。

(単位：件)

		R6年3月	R7年3月
現金納付書発行数		60	88
口座振替	八十二銀行	68	125
	長野銀行	7	11
	松本信用金庫	10	21
	長野県労働金庫	11	15
	木曾農協	497	820
	郵便局	89	174

・徴収状況

(税込み/単位：円)

使用料区分		調定額	収納額	未収額	収納率
現 年 分	令和6年度	55,791,671	54,597,225	1,287,627	97.9%
	令和5年度	28,704,127	26,291,210	2,412,917	91.6%
	令和4年度	44,666,887	42,265,352	2,401,535	94.6%

③ 施設維持管理（税込み）

・主な委託業務等

簡易水道事業公営企業会計業務委託

（貸借対照表作成支援、予算・決算作成支援等） 1,045,000円

簡易水道水質検査業務 5,670,500円

木祖村簡易水道中央監視外部接続工事設計業務 9,402,800円

藪原浄水棟汚泥処理及び清掃業務 1,980,000円

吉田地区配水管布設替工事設計業務 4,950,000円

・主な維持修繕工事等

木祖村簡易水道 中央監視外部接続工事 104,500,000円

吉田地区配水管布設替工事 13,453,000円

原町減圧槽仮設配管修繕工事 2,109,800円

原町減圧槽フロート弁更新工事 2,893,000円

・メーター器交換工事

5-1区：83件 5-2区：69件 6区：29件 その他検満：17件

工事費 1,067,000円 メーター器等購入費 2,428,800円

・水質管理

給水については、毎月の定期項目検査、年1回の全項目検査のほかに消毒副生成物検査、ヒ素、フッ素の検査を実施した。

原水については、年1回の全項目検査のほか、クリプトスポリジウム原虫検査、PFAS検査（塩沢水源地原水）を実施した。

施設管理については、簡易水道中央監視外部接続工事を行い、役場での一局集中監視が行えるようにし効率的な監視ができるようになったまた、各施設の見回りを実施した。

(3) 地方債の状況

地方債の償還額及び未償還元金残高

令和5年度末		令和6年度中増減		令和6年度末	
件数	未償還元金	借入額	元金償還額	件数	未償還元金
47	1,122,808,278	85,900,000	36,848,404	46	1,171,859,874